

会 議 録

1. 会議名

第3回仙北地域協議会

2. 議題（公開・非公開の別）

（1）地域枠予算について（公開）

3. その他

（1）粗大ごみ収集体制の統一化等の説明（公開）

4. 開催日時

平成21年8月5日（水） 午後3時～

5. 開催場所

仙北庁舎「第1会議室」

6. 傍聴人の数

0人

7. 出席したものの氏名

委員：熊谷政子 池田キミ 池田佐喜男 池田武 黒澤三郎 今野順子
小柳都 佐々木忠雄 佐藤昇 進藤豊和 進藤勇吉 須田若子
千葉嗣助 原松男 茂木保治
（委員15名の出席、欠席3名 佐藤力哉 大澤隆夫 戸澤龍悦）

仙北総合支所：総合支所長 佐々木ジョージ 地域振興課 課長 熊谷博英
市民課 課長 齋藤修、農林振興課 課長 佐藤喜三男
建設課 課長 佐々木博、教育委員会 仙北分室 室長 樫尾幸雄、
健康増進センター仙北分室 主幹 武藤和子
地域振興課 主幹 伊藤隆造 主任 池田奈緒子

その他出席者：環境課 主幹 寺井純子、主席主査 俵谷憲朗、

8. 発言内容

熊谷地域振興課長

【開会】

第3回仙北地域協議会の開会を宣告

熊谷副会長

【会長あいさつ】

皆さんこんにちは。佐藤会長が今日所用がありましてお休みということになりますので、私が代行させていただきます。ここ連日はっきりしない天気が続いております。果樹とか野菜なんかも、もちろんのこと理想的な日照時間が積算されて初めて甘さや品質の高いものが出る訳ですけど、こういう天候だったら私達の稲作にもどんな影響がでるのだろうと気にされている方もおりますけれど抗えないなというような感じがしております。一方では政に関しましては私達市民の声がですね大きなうねりとなって行政を動かすというようなこともまま有るわけですね。そんな意味合いからも皆様方今日もそれぞれ地域住民の代弁者でも有るわけですので、どうか一杯忌憚のない意見たくさんだしていただき心許ない進行役の私を助けていただきますようお願いいたします。どうかそういう意味で今日もよろしく願いいたします。

佐々木支所長

【支所長あいさつ】

委員の皆様にはお忙しいところお集まりいただき誠に有り難うございます。

小中学校も夏休みに入り、子ども達の遊んでいる姿が目につくようになりました。何事もなく楽しい夏休みを送っていただければと思っております。

さて、8月9月は行事が大変盛り沢山でありまして、8月15日に当地区の夏祭りであります「彩夏せんぼく」開催されます。それを皮切りに8月18日から特定健康診断が始まります。8月19日から衆議院議員の期日前投票が開始、8月22日に大曲の花火大会、そしてその翌日の23日でございますが、夏季の特別公開として池田家の公開が予定されてございます。それから8月の下旬には当市議会が開催の予定となっております。8月30日には衆議院議員選挙投票日。9月14日から大仙市議会議員選挙の期日前投票が開始され9月20日に投票が行なわれます。9月22日～27日の予定で500歳野球がこれまでは東部の神岡地区を主会場に実施して参りましたが、今年度から全市を会場にして行なわれるということで、当仙北地域におかれましては22日と23日の2日間でございますけれど、仙北球場を会場に野球大会ということで、ここの職員も担当となって野球大会が行なわれます。大体7支所の会場で予選会が行なわれまして、あと主会場4会場ということで、東部地区の会場が充てられているというような状況であります。いろいろ行事が沢山ありまして役所の方でも夏休みの時期と重なりまして職員の夏休みがとれるかなというような状況ではありますが、課内で調整を取りながらこの忙しい時期を乗り切りたいと思っておりますので、どうか皆さんからご協力の方

よろしくお願ひいたします。

今日本庁の市民生活部環境課からお二方お見えになっておりますのでご紹介いたします。寺井純子主幹、俵谷憲朗主席主査。今日は次第にもございます粗大ごみ収集体制の統一化等について説明においでなっておりますが、そのこと以外でも環境問題で日頃から疑問に思っていることがございましたら、この機会に質問をしていただきたいと思います。また議題として地域枠予算につきまして上程なっておりますので皆さんからご審議をしていただきますのでよろしくお願ひいたします。本日は本当にご苦労さまでございます。

熊谷地域振興課長

議事に入る訳ですが、議事の進行の方は熊谷副会長さんよりお願ひします。また、今日は本庁の環境課からお見えになっておりますので、粗大ごみ収集体制の統一化等の説明のほうから議事進行してくださいますようお願ひ致します。

熊谷副会長

次第に基づきまして会議録署名委員の指名をさせていただきます。
千葉嗣助委員 小柳都委員にお願ひ致します。

熊谷副会長

熊谷課長が先程述べたとおり、次第のその他を繰り上げて粗大ごみ収集体制の統一化等の説明からお願ひ致します。

俵谷環境課主席主査
寺井環境課主幹

【その他 粗大ごみ収集体制の統一化等の説明（環境課）】

1. 粗大ごみ収集体制の統一化について資料により説明
2. 家庭系廃食用油回収ネットワークの普及について資料により説明

熊谷副会長

ご説明非常に丁寧になり難うございます。まずは粗大ごみの収集体制の統一化について委員の皆様で利用された人があるでしょうか。千葉委員さんがあるようなのでどんなものを出されましたか。

千葉委員

子ども達のスキーや鉄くずの部類などです。

熊谷副会長

市役所のほうにお聞きしてよろしいですか。これは年間どれくらいの申込がありますか。

齋藤市民課長

仙北地域は4月と10月に粗大ごみの収集があります。4月分のデータは世帯数でいうと28世帯の利用者です。証紙の販売金額は六万八千円と年々少なくなっているような状態です。だされたものは、ストーブ、自転車、三輪車、扇風機、ソファ、じゅうたん、スキー靴、こたつ板、草刈り機等です。若い人は自分で清掃センターに持

	<p>っていつていると思います。また、毎月第1日曜日は清掃センターが稼働しておりますので、自分で処理している方もおり、若干減っているような状況です。</p>
熊谷副会長	<p>この地域では、受付の場所がシルバー人材センターに変更するだけで他は変わらないということなので了承できるのではないのでしょうか。</p>
進藤(勇) 委員	<p>仙北地域では、シルバー人材センターの事務局職員は月、水、金だけの出勤です。火、木は大曲の本部に直通電話となります。そのところの操作をスムーズにお願いします。</p>
俵谷環境課主席主査	<p>地域によっては、週二日だけの出勤箇所もありますが、受付にかんしては統一したいと思っております。</p>
千葉委員	<p>そうすれば、市の職員が業者に同行して収集するという事はなくなりますね。</p>
俵谷環境課主席主査	<p>そうなります。</p>
熊谷副会長	<p>統一されえると収集の時期が五月と十月になりますが、この地域では五月は農繁期で無理と思われるかもしれませんが、その時期に出せなければ十月で結構なのでそんなにこだわる必要はないと思いますが、他に皆さんから何かございませんか。JA さんでも、実施しているようなので両方活用できれば問題ないとおもいます。それでは、家庭系廃食用油回収ネットワークについてですが、中仙地域で実施していると説明いただきましたが、取り組みを始めて何年位になりますか。</p>
寺井環境課主幹	<p>中仙地域の実施は今年の三月からです。昨年の九月ぐらいから県の指導で事業説明とか準備がはじまりました。十月頃から協議会の準備、事業の開始の準備というようなことがございまして、三月から実際に事業を実施しております。</p>
熊谷副会長	<p>この取り組みはいずれは全市で半強制的に実施していく事業でしょうか。</p>
寺井環境課主幹	<p>そうです。実際今ほど環境問題を考えていったときに、どうしても私達が取組まなければならない問題だと思います。市としては勿論ですが、住民として取組んで行かなければならないものの一つかなと思います。今後こういう形で取組んでいただきたいというお願いです。</p>

熊谷副会長	須田委員、私達婦人部ではこの何年間粗大ゴミに限らず、ゴミ処理問題には取組んできましたね。環境課の方からも何回か対応していただいて、処理の方法を学んできましたが、もっと皆さんに親しめるために何かございませんか。
須田委員	私の場合感じたことがなかったんですが、ちょっとこれからはなれますが、大曲地域の裏のほうでは、各家々の前にゴミを出していた町内がありました。高齢の方が遠くのごみ集積所に出すのは大変です。そのようなことを考えているのでしょうか。
俵谷環境課主席主査	基本的には他の地域と同様です。何軒かで集積所の管理をするか、アパートであれば、戸数もあるのでアパート専用の集積所もありますが、基本的な考えは変わりません。
熊谷副会長	池田委員さんにお聞きしますが、月にどれぐらいの量が捨てられていますか。
池田（キ）委員	私の家庭では老人家庭なので油料理をすることが少ないので、廃油は出ないと考えておりました。
寺井環境課主幹	私の家もそうなんですが、ある程度の年齢になりますと油を使う料理は使わないようになります。ただ一年に何回かなんですが使った油をどうしようということが有るんですね、そういうときに回収の拠点の場所に出していただければ良いと思います。その他に個人的にお店をやっていて燃やせるごみにだしていらっしゃる方もおられます。そういう人たちの油も非常にごみとして出すのはもったいない。こういう風に精製すると非常に良い燃料になりますので、そういう方々も加入していただいてある程度の量の回収が出来れば良いなと思っております。
池田（佐）委員	植物性の油とありますが、例えば動物性の油で出していけないものにどのようなものがあるのでしょうか。
寺井環境課主幹	滅多に私達家庭では使わないんですが、ラードは綺麗な油にはならないし、あとは、テレビで良く宣伝している脂肪の吸収を抑える商品がありますが、出来れば出していただきたくないようです。やはり普通の植物性油でお願いしたいというのが業者さんの話でした。
熊谷副会長	今できることは口コミで前宣伝とかそのようなことなんですが、ふれあい文化センターに食品トレイ回収ボックスが有るんですが、あんな

ものですら住民の大半は知らないと思うんですよね、そういう意味で普段の会話の中にいつ回収されるだとか、大仙市が取組んでいることが伝えられるような考え方でいまは良いと思います。

寺井環境課主幹

ちなみに中仙地域では15箇所の拠点があります。うち駅前のお店を中心に9箇所、あと残りの6箇所はそれぞれ公民館に置かせてもらっているのが現状です。

熊谷副会長

まだ何か他に聞きたいことがございますでしょうか。それでは皆さんもこれに関しては、ご了解いただけますでしょうか。

【了解に賛同の声あり】

熊谷副会長

それでは議事に入ります。(1) 地域枠予算について事務局から説明いたしますが、その前に第2回の田茂木町内会の実績報告が出てきておりますので、その内容を先に説明いたします。

伊藤主幹

【地域枠予算 田茂木町内会事業報告について説明】

熊谷副会長

皆さんどうでしょうか。既に実施済みの件ですが私も申請された当初随分安いという感想を持ちましたが、意見あるかたはございますか。

池田(佐)委員

申請のときにもっと吟味するべきだったと思いますが。

熊谷副会長

各集落の場合でも30万円の限度で実施していますので、これは見込みがあまかったとはいえ承認いただけるものとおもいますが。

【全員一致で異議なし】

熊谷副会長

それでは資料がNO. 5～NO. 9までございますが、一つづつ説明をいただいて協議したいと思いますので、NO. 5について事務局から説明いたします。

伊藤主幹

【NO. 5 地域枠予算 史跡の里の秋まつり事業について説明】

熊谷副会長

樫尾分室長何か補足すべきことがありますか。

樫尾分室長

費用がかさみますが、それに見合った事業にしたいと思います。昨年と違う点について説明いたします。昨年は自衛隊のコンサートと

一緒に実施しておりましたが、今年は時期が合わないということで、それに代わる物として「出前民謡」生涯学習課の主催事業でございますが、まつりと合わせて実施したいと思います。稔りある事業にしたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

熊谷副会長

私達地域といたしましても毎年楽しみにしている事業ですが、これにつつましてみなさんほどの様にお考えでしょう。

池田（佐）委員

消耗品費の大人と子どもの体験コーナー材料代十六万円ですが例えばどんなものですか。

樫尾分室長

食生活改善協議会の関係で料理の材料代とか、ちぎり絵、押し花の材料代、児童生徒の作品のらしゃ紙、カラープリントインク代等が主なものです。

熊谷副会長

他になればこれを承認してもよろしいでしょうか。

【全員一致で異議なし】

伊藤主幹

【NO. 6 地域枠予算 自治会連合会講演会助成事業について説明】

千葉委員

今回の事業については基本的には賛成ですが、自治会連合会を私達の立場から育ててゆくといいますか、育成していく立場になると思うんですが、今のところスタートしたばかりなのでどのようになるかわかりませんが、その都度こういう扱いをするということに疑問を感じます。規約の中にも助成金という項目がありますので、例えば地域枠予算の中から20万円でも30万円でも前もって助成すると、それを基準としてやっていくという取り組みは出来ないものでしょうか。その都度、事業あるたびに地域枠予算に提出するという事はお互い事務的な煩瑣も有ることと思いますが。

熊谷地域振興課長

この問題については、自治会連合会の中でも話されました。補助金で支出するとすれば、1割自己財源がなければ補助金としては支出出来ない訳です。今できたての自治会連合会でございますので、各自治会から会費等を集めるような状態ではありませんので、連合会にはお金がありません。今回の場合は補助金を出すということが市の制度上無理なわけです。将来的にどのようになっていくかということですが、自治会連合会がそれなりの成果、実績をあげた場合については、各集落の方からいくらかの会費を徴収して運営していくような形になるのかなと考えてございます。当面は今のようなやり方といいますと、

市と自治会連合会が合同で事業を行ないましょうというようにいまの形で当面は実施していきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

池田（佐）委員

この前でしたが自治会連合会の先進地事例見学研修に参加しました。事業も実施しておりますし非常に真面目ないい研修でした。それにさらにこういう事業をやるということでございますので、私としても今千葉委員がいました通りその都度ではなく年間活動費としてある程度の金額をやればいいんじゃないかなと思っておりますが、それが事情があって出来ないということでしたが、講師謝礼だけでなくいろいろ交通費とか、その他諸経費がかかるものもあるかと思っておりますので、助成金としておけば自分たちで上手く活用できるとか考えております。他の地域でもその都度助成するという形になっているでしょうか。

熊谷地域振興課長

他の地域のことはよく知りませんが、太田地域の例ですが、各自治会から会費をもらっておりますので、それで地域枠の方からは補助金として支出できます。ただ当地域は、設立する段階からお願いして設立してもらったという経緯もありますので、自治会の方から会費を頂くことになった場合は、もうちょっと会が充実した中で会費をもらうかどうかを話し合いの中で決めてやって行きますよということがありましたので、現在連合会の資金は0でございます。制度上補助金としてだせないけれど、ただ今お話ししたように、自治連合会の年間行事を決めて地域枠予算として一度に上程して、総て協働の活動ということは出来ると思います。

伊藤主幹

講師の交通費は謝礼の中に込みとなっております。また、チラシの中に後援として地域協議会名を加えさせていただけないかという会長の意向でした。

熊谷副会長

後援については異論が無いと思いますが、他にございませんか。

佐々木（忠）委員

後援に名前をだすことはよろしいと思います。私も池田（佐）委員と一緒に代理として先進地事例の見学研修に参加しました。須田会長が非常に意欲的で、設立総会から出席しておりますが相当むずかしい会になるのではないかと感じておりました。非常に適任者を会長にしたなと思っております。研修先も何故大瀧村なんだろうとおもいましたが、自らコヌカで肥料を生産するところの発酵部門を担当されていて、2年ほど開発にかかったようですが、それが今成功しているという話を聞き、講師の先生と懇意にしているからこのように割安な謝礼

	で来てくれるものだと思いますし、本当に良い企画だと思います。
進藤（豊）委員	企画としては非常に良いのですが、講演会といえば人集めに難儀すると思いますがどれぐらいの人員を参集させる予定ですか。
伊藤主幹	50人～70人は来てくれるのではないかと考えております。
熊谷副会長	それではこれを承認してもよろしいでしょうか。
	【全員一致で異議なし】
伊藤主幹	【NO. 7 地域枠予算 地域づくり事業補助金史跡の里杯グラウンド・ゴルフ大会について説明】
熊谷副会長	グラウンド・ゴルフクラブも10周年を迎えたということで浅利香津代さんを招いて語る会を実施するということですが、ご意見が有る方おりますでしょうか。
進藤（勇）委員	10周年の記念大会ということで提出されたのでしょうか。今後も出てくる補助金になるのでしょうか。
伊藤主幹	グラウンド・ゴルフの事務局に聞いたところ、10周年という節目で主に浅利さんをお招きするために補助金をいただきたいというお話でした。
千葉委員	私も参加していますが例年敬老の日を実施しております。全県から参加があります。参加費は1500円となっています。今年はグラウンド・ゴルフ終了後、10周年を記念して浅利先生の講演会を行ない、浅利先生が柵の湯に泊まるようなので、希望者を募って交流会を行なうようです。このように3つの部門を計画されているようです。毎年実施しておりますが、今年10周年ということで申請がされたものです。
佐々木（忠）委員	実は、彩夏せんぼくの実行委員長ということで、実行委員として選ばれておりました。10周年大会実行委員の会議には参加しませんでした。10周年の記念大会の実行委員長にならされてしまいました。10回目だから何かを実行しようということで浅利さんをお招きすることにしました。また例年実施されているのは県大会でしたが、今回は東北大会という位置付けをグラウンド・ゴルフ協会から承諾を得て、他県からも選手が来るということになっております。当日は2時過ぎに大

会が終わりまして、その後ふれあい文化センターに移動していただき表彰式を行なってから、浅利さんと語る会になります。プレイした方は浅利さんの語る会にも参加することになり、また語る会には一般の方もその倍ぐらいの数が入場することとなります。全戸配布のチラシも出す予定ですので、なんとかご承認お願い致します。

熊谷副会長

それではこれを承認してもよろしいでしょうか。

【全員一致で異議なし】

伊藤主幹

【NO 8 地域枠予算 誘導案内看板設置事業について説明】

熊谷副会長

これも皆さん方異論はないとは思いますが、ご意見有る方はございませんか。無いようなので、これを承認してもよろしいでしょうか。

【全員一致で異議なし】

伊藤主幹

【NO 9 地域枠予算 薬師会館敷地整備事業について説明】

熊谷副会長

何か皆さんご意見ありますでしょうか。集落会での要望はもっと増えてよいとおもいます。地域枠予算を有効に使えるように、協働ということで労働力は必要ですが、30万円の補助金がもらえるんだということをどんどん宣伝して行ってほしいと思います。

佐藤（昇）委員

私も4支部地内でございます。いろんな会合でこの会館を使わせてもらっておりますのでみなさんから絶大なご賛同をお願いいたします。

熊谷副会長

これについても承認してもよろしいでしょうか。

【全員一致で異議なし】

熊谷副会長

それでは、これで地域枠予算については終了したいと思います。その他に入りたいと思いますが、何かございませんか。

進藤（豊）委員

実は今日議案書は作って来なかったんですが、池田家の方で近代的な中で柔道創始者である嘉納治五郎先生が大正の初め頃ですか、池田家で開催します全日本武道大会というものに参加をしております。また大会は何回も開催したようです。こういうことがあるということは以前から聞いていたんですが、実際に黒澤委員さんから写真や書簡の

写しを見せていただいて、このまま池田家の蔵に眠らせておくことはもったいないなと思います。当時は池田家の武道大会に呼ばれないと一流の武道家ではないといわれたそうです。これは仙北地域にとっても、財産であり、体育関係でも実際嘉納先生が来られて写真も、手紙も残っているということで解説文を付けて新体育館に展示をしていたき皆さんに公開をしていただきたいと思います。また、公開に関しても池田家当主より許可はいただいておりますが、出来ればレプリカを作成して体育館に展示したいと思っております。この事業について、体育協会、スポーツ関係団体等どこで実施すべきかと考えたときやはり仙北地域の誇りということで皆さんのご同意をいただき、地域協議会として作成するという事をお願いいたします。また、レプリカを作成するための経費は見積もってはおりませんが結構似たものが作成出来るという業者の話でした。また、どこに設置するかについても行政側と協議が必要かと思ひますし、ショーケースの中に入れて展示願えれば良いかなと思ひますのでご検討願ひます。

熊谷副会長

次会にしっかりした形で会議にかけるようお願いしたいと思ひます。その時に皆さんからご検討願えればと思ひます。他に有りませんか。

進藤（勇）委員

自治会連合会についてですが、設立に関して関係者のご労苦に感謝申上げると共に、自治会連合会の設立がなつた時に連合会と地域協議会の存在が仙北地域振興の両輪になるんだという話がされておりました。ということで、連合会の役員と地域協議会委員の懇談会というか協議会を年に一回ぐらい実施してもよいのではないかと思ひますが、当局の考えを伺ひます。

伊藤主幹

会長さんも地域協議会のことは気にかけておられまして是非今後講演会が終了した時点で懇談会を実施したいという考えはもつておられます。この後、理事会を予定しておりますので、事業として了承されましたら合同の懇談会を開催したいと思ひますのでよろしく願ひいたします。

熊谷副会長

そのおりに皆さんのご協力方よろしく願ひいたします。

進藤（勇）委員

そうなれば、両輪に総合支所の職員が加わつて、3本の矢になつて地域振興が良い方向に向かうと思われまふので、是非願ひいたします。

池田（佐）委員

河川清掃ですが、以前はほとんどのところが残すことなく草刈りが

できました。今回は実施しておらないところが見受けられます。私達のところも田んぼの有るようなところは残されて実施されておきませんので、どうなりますかと市役所に問いただしたところ、それは県の方に報告して県の方で草刈りする段取りになっているという話でしたが、実際そのように進んでいるのかお聞きしたいと思います。

それからもう一つ私田の池田氏の庭園と高梨神社のことで、あの出入り口ですが、非常に草も多く道路も狭いということで、観光客が来ても不便がないように整備できないものかいい知恵があったらお知らせ願いたいと思います。

佐々木建設課長

出入り口は県道と私道がありまして、マイクロバスが曲がる際に県道についているマスに乗り上げるような状況です。県にそれについて伺ったところ市でマスに蓋するなり処置してもらえるのであれば良いがマスはちょっと動かすということができないということで返事はいただきました。文化財課に聞いたところたまたま入り口のところを文化財課が買収したところもありました。うちの方で工事の残土があったのでどちら側から残土を埋めたら良いか相談したところ、道路側につければ若干広がるという提案をしたら、文化財課では東から埋めてきてほしいという話でした。実際まだ残土を入れるところが残っています。ただ文化財課の担当のほうでは、その土を持ってきて道路につけたいなと思っているという話は聞いております。

それから河川清掃ですが、いままでは市が主体となって、清掃範囲を割り振りしてきました。このやり方は他の地域と異なっておりましたが、今年から他の地域同様にボランティア的な流れで各自治会から代表者をだしていただきまして、自分たちで清掃範囲を決めていただくやり方でやらせていただきました。全部の箇所が出来る訳ではないので当然残る訳です。それについては県単事業として伐採、草刈り等やっていますので、県では秋頃に要望を取りますので、その箇所についてはチェックして提出する予定となっております。

池田（佐）委員

そうすれば今年が残った処はやらないということですか。

佐々木建設課長

市では実施できませんし、県では草刈りは無理ですが伐採については予算の関係でやっていたこともあります。いずれ来年に向けて要望書は作成しております。

熊谷副会長

それぞれの地域の思惑がありまして微妙な処ではありますが、それでもみなさんが心を一つにして自分たちの地域は自分で守るんだという気持ちにならなければならない時代になっておりますし、情報を寄せ集めることは必要と思います。

池田（佐）委員

ただ自分たちの集落の田んぼがあるところが残ったんですよ。そして田んぼの無いところは草が刈られているんです。自分たちの肝心のところが残ったんです。そうすれば来年は自分たちの田んぼのある方をやって他は出来ないということにせざるを得ないと思います。

佐々木支所長

国の直轄・国土交通省のものはきれいに整備されております。一般の河川は県が委託を受けておりますが、なかなか手が回らないというのが現状です。

仙北地域でもボランティアでみなさんからいろいろやってもらっておりますが、県で事業をおこすときに有利なことがございます。今回も協力をいただいておりますし、人数が多くでているところは優先的に伐採等やってもらっているのです、仙北地域の河川愛護促進する行政側としても助かっているおります。どうか今後ともご協力をお願いします。

熊谷副会長

まだまだいっぱいご意見あるようですが、結構長い時間熱心なご協力をいただき本当に助けていただきました。ありがとうございました。今日はこれを持ちまして閉会とさせていただきます。ありがとうございました。

この会議録の記載が真正であることを保証するためここに署名、捺印する。

仙北地域協議会署名委員

仙北地域協議会署名委員
